

記 入 例

令和元年5月10日

東京都知事 殿

企業等の所在地 東京都〇〇区〇〇町1-1

企業等の名称 有限会社〇〇工房

代表者職・氏名 代表取締役社長 〇〇

〇〇印
代表印

「江戸東京きらりプロジェクトモデル事業」の応募について

別に定める募集要項を確認し、定めをすべて満たしていることを誓約・同意の上、
別紙の通り「江戸東京きらりプロジェクトモデル事業」を実施したいので、応募用紙
を添えて応募します。

* グループで応募する場合は、以下のように全構成事業者の所在地、企業等の名称、代
表者職・氏名をご記入の上、代表者印の押印をお願いします。

○ 構成事業者

・ 東京都〇〇市〇〇町5-5

株式会社〇〇〇〇 代表取締役

××

××
×印

・ 埼玉県〇〇市〇〇区〇〇33

△△屋

△△



平成31年度 江戸東京きらりプロジェクト

モデル事業 応募用紙

1 事業者の概要

(応募代表者)

※グループでの応募の場合、全構成事業者分ご用意ください

グループで応募する場合は、
「応募代表者」と「構成事業者」全者の「1 事業者の概要」を作成してください

事業者名 (屋号等)	フリガナ ユウゲンガイシャマルマルコウボウ 有限会社〇〇工房		
代表者氏名	フリガナ マルマル マルマル 〇〇 〇〇	代表者 役職名	代表取締役社長
登記所在地	東京都〇〇区〇〇町1-1	TEL	03-1111-1111
		FAX	03-1111-1112
本社所在地	〒 同上	TEL	
		FAX	
連絡先所在地	〒 同上	TEL	
		FAX	
連絡担当者 氏 名	フリガナ シカクシカク シカクシカク □□ □□	連絡担当者 部署・役職	営業担当
メールアドレス	marumaru1234@marumaru.com		
ホームページ URL	http://marumaru.marumaru.jp		
事業開始 (西暦)	創業 1900 年	創業年数	(2019年5月末現在) 118 年
法人設立	1960 年		
資本金	500万円	うち 大企業からの 出資額	〇 円
従業員数	正社員	名	直近 年間売上高 1億円
	パート	名	
	合 計	名	
業種	〇×製品製造・卸売業		
主要製品	〇×製品 (商品名: ..., ..., ..., 等)		
事業概要	通常どのような事業を行っているか、また、その拠点についてご記入ください。伝統ある技や產品等についての指定や認定を受けている場合は、その旨についてもご記入ください。		
	〇〇区内で代々、江戸時代から続く・・・の技術により〇×の製品を製造販売している。〇〇は、三代目(東京都伝統工芸士)。 昔ながらの〇×(・・・、 ...)から、最近の若者にも人気の〇×を活用したもの(.....)まで、約〇〇種類を製造している。		
	主に、都内大手百貨店やセレクトショップ等に卸している。		

2 モデル事業の内容

① モデル事業のテーマ

○×の技術を活用した△△△で東京の夏のライフスタイルを海外へ展開！

② どのような伝統の技や產品、サービスか

対象となる技等にどのくらい伝統があるか、どのように使われているか、類似のものとの違い、東京ならではの部分についてご記入ください。

○×の技術は、江戸時代後期に江戸の町民が・・・・・・で使う・・・・・・の製作のために生まれたものである。この技術は、・・・・・・や・・・・・・にも使われるほか、現在では・・・・・・にも応用されている。××地域の△△の技術と類似しているが、・・・・が・・・・な点で異なり、・・・・・・を製造する場合は、○×技術のほうが・・・・の点でより優れている。江戸・東京の夏には欠かせない技術・製品である。

③ 今後取り組む（又は取り組んでいる）事業計画

伝統ある技や產品、サービスを活用し、今後、どのような取組を行っていくのか、また、その取組の新規性や他と異なる優れている部分（機能や使い手の思い等）、最終的に目指すところについてご記入ください。

○年前から製造してきた○×技術による○×製品と○○の技術を掛け合わせによる口々口に、海外のニーズに基づき、・・・の加工を加え、・・・といったバリエーション豊かな色の展開を図る。・・・や・・・の点が他にない新しさであり、・・・な点が機能的にも優れている。使い方もこれまでの・・・より・・・で、・・・であり、東京の夏のスタイルでありながら、・・・といったニーズにも合致し、さらに・・・な場などでも活用できるため、ヨーロッパはもとより、アメリカ、アジアにおいても活用が見込まれ、東京のイメージアップにもつながると考える。

④ 海外ニーズ等の把握状況、取組理由

③で記載した事業計画を構築するにあたり、どのようにニーズの把握や同業者等の状況等を調査したか、またその調査結果、計画した根拠などについてご記入ください。

株式会社○○○○による海外・・・・・・調査において、・・・・・・といったニーズがあるとうことが判明し、いくつか試作品を製造し、都内に在住する外国人数人に使用してもらい、意見を聞いた。その結果、以下について、改良・工夫が必要だと判明。

① ・・・・・・・・・・・・

② ・・・・・・・・・・・・

⑤ 実施体制・資金計画

③で記載した事業計画を遂行するための社内体制や社外の協力体制、実施する際の資金調達予定等についてご記入ください。



⑥ 東京を代表するもの・サービスと言える根拠、取組意欲

③で記載した事業計画が、東京を代表するもの・サービスとしてふさわしいことを、自由にご記入ください。

江戸時代後期に江戸の町民が・・・・で使うために生まれた技術・製品であり、江戸ならではの祭りの文化にも通じるものであり、その良さを残しながら、現代、海外ニーズに即したデザイン、使い勝手の良さを加味し、改良したものである。また、庶民文化から生まれたものではあるが、・・・・の加工をほどこすことで、特別感も演出でき、伝統と革新が共存する、東京を象徴する製品であると考える。

⑦ 事業計画に関する補足説明

①～⑥で記載した内容のうち、文章での説明が難しい部分について、図や絵、写真を用いて説明してください。

○ 当工房の技術

当工房の技術は、・・・・・・で、
・・・・・・な点が・・・・で、
・・・・・・
・・・・である。

具体的には、写真②～④のとおり、大企業の製品にも使われている。

写真①

写真②

写真③

写真④

○ 当工房の設備等

応募する取組を行うにあたり、以下、設備を整え、試行中である。（詳細は別添「パンフレット」のとおり）

- 1 ・・・・・・・・
- 2 ・・・・・・・・
- 3 ・・・・・・・・

○ 応募する取組の詳細

応募する取組を内容については、〇年前から通常業務で連携している△△屋との仕事を通じてアイデアをあたためていたが、あらたに株式会社〇〇〇〇からの提案もあり、今回の応募に至った。

また、・・・・・・・・。 （別添「図面」のとおり）

なお、・・・・・・・・。

将来的には、・・・・・・・・を考へている。

○ 連携先の技術及び連携内容

△△屋は、江戸時代後期から続く〇〇を生かした・・・・の技術を用いて・・・・を製造している。当工房とは・・・・の製造で以前から取引がある。その・・・・の技術を本取組の・・・・に活用し、これまでにない・・・・ができるようになる。

また、株式会社〇〇〇〇は、海外ニーズを受けて、伝統技術を応用した商品開発を以前から検討しており、取引先からの紹介で当工房に連絡があって、今回の取組につながった。

本取組では、・・・・や・・・・の面で・・・・を担う。

*スペースが足りない場合、他の資料で説明する場合は、別途資料を添付してもかまいません。